

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

大平地域の農業は、水田地帯では米麦の二毛作を中心として、いちご、ニラ、トマト等の施設園芸農業や、肉牛肥育、酪農、養豚等の畜産業が実施され、畑作地帯（樹園地を含む）においては、ぶどう、なし、野菜等の営農が展開されている。担い手の多くは、首都圏に位置する立地条件を活かし、生産性の高い、いちご、ニラ、トマト、ぶどう等の施設園芸と、基幹作物の米麦を組み合わせた複合経営が中心である。施設園芸農家においては、後継者の就農も多く、家族経営のなかで今後の規模拡大が期待される。

一方、米麦を主とする土地利用型農業では、農用地の利用集積により大規模化が進んでいるものの、米麦の価格が下落傾向にあり、耕作放棄地の問題など依然として厳しい状況にある。また、小規模経営農家においても、経営主の高齢化、後継者の不足、兼業化により離農者が増えつつある。

このような中、栃木市農業再生協議会と連携した経営所得安定対策の推進により、農家の方が安心して農業に従事できる環境づくりを進めた。

また、集落における話し合いをもとに策定した人・農地プラン（地域農業マスタープラン）により、担い手への農地の利用集積の促進、青年就農者の定着支援を行った。

土地基盤整備事業は、昭和34年から始まり平成2年にはほぼ完了し、整備率は98.7%である。この基盤整備の済んだ優良農地を長期的に有効利用し、首都圏農業をさらに推進するために、本地域の特産物であるいちご、ニラ、トマト、ぶどう等の生産技術の向上及び流通体制の整備を進め、都市型農業への定着を図った。また、土地利用型農業は、さらに担い手への土地利用集積を推進し、水田の高度利用を図り、安定的な経営を目指した。

あわせて、農業農村整備事業及び多面的機能支払交付金事業により、土地改良区等が実施する農業・農村環境の整備を支援した。

一方、国土の保全・水源のかん養等、森林の有する公益的機能を十全に発揮させるために、県補助金を活用し、森林整備が適切に行われるよう事業を推進した。

林道については、林業の生産性向上を図る機能とともに、観光客等も通行することから、草刈や落ち葉浚い等による適正な維持管理を行った。

また、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理を推進した。

商工業関係については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、大平町商工会と連携のうえ商工業者の育成・支援をはじめとする諸事業を開催し、中小企業の育成と経営品質の向上に向けた取組を推進した。

観光関係については、太平山自然公園の南山麓に広がる豊かな自然、大中寺、清水寺、東山道などの史跡、及び約60の観光ぶどう園などの観光資源を有効に活用し、ぶどう袋かけ体験など地域の自発的な取り組みを支援し、特性を活かす体験型観光に取り組んだ。

農林振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるために、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

大平地域に提供された平成26年産米に係る需要情報は4,155トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	1,234人
水稲生産実施計画書提出農業者数	692人
水稲生産数量	3,304,729kg
水稲作付面積(①)	7,177,482㎡
主食用水稲作付面積(②)	6,918,387㎡
差引(①-②)	259,095㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	96.4%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位: ha)

二条大麦	660.4
小麦	10.6
大豆	75.9
そば	0.3
飼料作物	0.7
新規需要米・加工用米	316.7

(3) 農業再生協議会集落推進員会議

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、農政協力員等会議を開催した。

・農政協力員等会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
5月9日(金)	44
6月26日(木)	42
3月5日(木)	45

2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体への指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、経営改善に向けた相互研鑽活動を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会大平支部

大平支部では会員相互の親睦協調を図り、グループ活動によって生活の合理化を推進し、お互いの教養を高め合い、農家生活の近代化に役立つことを目的として、農産加工品の講習会やイベントへの出店及び研修会を行った。

3 集落営農の法人化推進

(1) 栃木市集落営農組織連絡協議会の運営

大平地域内の7つの集落営農組合に都賀地域の農事組合法人ファームますづかを加えた栃木市集落営農組織連絡協議会の事業を通して、集落営農組織の経営の効率化と法人化の推進を図った。

法人化視察研修の実施

- ・研修先 群馬県前橋市 農事組合法人「公田」
長野県上田市 農事組合法人（株）「信州せいしゅん村」
- ・参加者 18人

4 おおひら産業祭事業

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のPR、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を実施した。

- ・主催者 おおひら産業祭実行委員会
- ・共催 大平町商工会・JAしもつけ大平地区営農経済センター
栃木県信用保証協会
- ・実施日 11月22日（土）午前9時30分～午後3時
- ・会場 大平運動公園
- ・来場者 約7,000人

5 栃木市畜産協議会大平支部

会員の相互連携を基調として、継続的・安定的な畜産経営を図るとともに、畜産振興及び家畜防疫事業の実践を図るための事業を実施した。

- ・事業内容 おおひら産業祭での県産豚焼肉等のチャリティー配布

6 農産物加工施設の管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用したみそ加工、

ぶどうジャム作り等に利用された。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平農村婦人の家	72	190
大平西地区農産加工所	153	590

7 多面的機能支払交付金事業（旧農地・水保全管理事業）

農業の有する多面的機能の発揮を促進するため、農地の保全管理や水路等の農業施設の維持管理の取組を支援した。（水代新水利組合環境保全会・大平東部環境保全会については、農地維持のみ）※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田		畑		
				農地維持(3,000円/10a) 資源向上(1,800円/10a) 面積(a)	金額(円)	農地維持(2,000円/10a) 資源向上(1,080円/10a) 面積(a)	金額(円)	
西山田自然環境保全会	H26	H30	5	8,847	4,246,560	7,006	2,157,848	1,601,102
富田七環境保全会	H26	H30	5	4,537	2,177,760	105	32,340	552,525
お楽の里下高島	H26	H30	5	7,262	3,485,760	89	27,412	878,293
真弓南環境保全会	H26	H28	3	6,298	3,023,040	36	11,088	758,532
西水代環境保全会	H26	H30	5	10,446	5,014,080	197	60,676	1,268,689
あらい水と緑の会	H26	H30	5	9,924	4,763,520	62	19,096	1,195,654
上高島環境保全会	H26	H30	5	5,138	2,466,240	160	49,280	628,880
水代新水利組合環境保全会	H26	H30	5	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田環境保全会	H26	H30	5	5,077	2,436,960	64	19,712	614,168
大平東部環境保全会	H26	H30	5	37,416	11,224,800	499	99,800	2,831,150

8 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	土地改良区(箇所) 事業内容	事業費	補助額
農業基盤整備促進	大美間土地改良区(大美間地区)	9,401,400	925,000

事業(H25 繰越)	揚水機場更新 3箇所		
	大岩藤土地改良区(大岩藤地区) 水路改修 延長 631m	10,025,640	1,000,000
市単独土地改良事業(かんがい排水)	大平西部土地改良区(下皆川地区) 揚水設備更新 1箇所	285,876	57,175
	大平西部土地改良区(富田地区) 揚水設備改修 4箇所 揚水設備更新 1箇所	1,921,633	384,326
	大字新水利組合(新地区) 揚水機場更新 1箇所	2,505,600	501,120

9 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務や舗装の修繕工事等を実施した。

- (1) 林道下皆川線・大中寺下皆川線除草業務委託
 - ・委託費 397,342円
 - ・事業内容 延長3.2km×幅1.4m
- (2) 林道西山田線除草業務委託
 - ・委託費 392,613円
 - ・事業内容 延長4.0km×幅1.4m
- (3) 林道西山田線側溝土砂清掃業務委託
 - ・委託費 677,160円
 - ・事業内容 側溝に堆積した土砂の清掃(5月・3月)
- (4) 林道下皆川線・大中寺下皆川線維持管理業務委託
 - ・委託費 261,700円
 - ・事業内容 堆積した落ち葉の除去等
- (5) 林道西山田線維持管理業務委託
 - ・委託費 489,425円
 - ・事業内容 堆積した落ち葉の除去等
- (6) 倒木伐採・除去業務委託
 - ・委託費 152,280円
- (7) 林道下皆川線法面復旧工事
 - ・工事費 3,326,400円
- (8) 林道修繕工事(舗装修繕等2件)
 - ・工事費 324,000円

10 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業(とちぎの元気な森づくり県民

税事業)に取り組み、荒廃した里山の整備を実施した。

(1) 生活環境保全林維持管理業務委託(下草刈り、除伐等)

- ・実施箇所 大平町西山田地内(片岡山)
- ・事業量 11.3ha
- ・委託費 966,600円

(2) 将来まで守り育てる里山林管理事業

NPO法人太平山南山麓友の会による里山の維持管理活動を補助金により支援した。

- ・実施箇所 大平町西山田地内
- ・事業量 3.5ha
- ・補助額 175,000円(1ha当たり50,000円)

11 松くい虫防除委託事業

松くい虫被害対策として、高度公益機能森林及び地区保全森林への被害拡大を防ぐために補助事業を活用し、春には予防事業として地上散布、冬には駆除事業として衛生伐を実施した。

事業区分	委託期間	実施箇所	事業量	事業費(円)	備考
地上散布	6月5日(木)	片岡山	4.1ha	507,600	県単
		大平運動公園他	1.7ha	214,920	市単
衛生伐	1月7日(水)～ 2月25日(水)	西山田地区	被害木の除去 32m ³ 不用木の除去 38本	766,800	県単

12 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、栃木県猟友会栃木支部の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシの個体調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
大平地域全域	4月1日(火)～3月31日(火)	139頭

商工観光担当

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の諸事業に助成を行った。

(単位:円)

名称	事業費	うち補助額	備考
大平町商工会事業費補助金	49,035,124	8,000,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業等

(2) 産業振興活動支援

大平地域内の商業・工業・農業及び観光等に関わる機関・団体等が行う産業振興のた

めの意欲的な取組に対して支援を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備 考
産業振興活動支援事業補助金	441,300	50,000	富田地区中心市街地商業振興会事業費助成

2 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を(株)プラッツおおひらに委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数(日)	313
利用者数(人)	118,310
1日平均(人)	378

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

多目的ルームA	使用時間(時間)	358
	稼働率(%)	10.4
多目的ルームB	使用時間(時間)	651
	稼働率(%)	18.8
遮音スタジオ	使用時間(時間)	1,693
	稼働率(%)	49.0
交流サロン	使用時間(時間)	412
	稼働率(%)	11.9

3 買い物代行サービス事業

商業福祉事業のひとつとして、日々買い物に行くことが困難な方に代わって、市内の商店の商品をお届けする事業を、(株)プラッツおおひらに委託した。

(1) 買い物代行サービス実績数

登録者数(人)	185
利用件数(件)	1,371
1日平均(件)	4.5

(2) 研修視察受入れ

・件数 2件(東京都青梅市役所・栃木県矢板市役所)

4 みずほ企業団地ふれあい協議会

団地内の各企業と地元の三地区（横堀、下高島、上高島）自治会で、企業団地と地元に関する諸問題を解決するための話し合いを年2回（4月18日(金)、12月5日(金)）開催した。

5 観光振興宣伝事業

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう！！（ハイキングマップ）

(2) 観光キャンペーン等

ア ぶどう袋かけ収穫体験

・実施日 7月12日（土）・9月7日（日）

・場 所 かかしの里

イ ぶどう狩りキャンペーン

・実施日 7月6日（日）

・場 所 東武浅草駅・北千住駅

ウ ぶどうジャムづくり体験

・実施日 9月28日（日）

・場 所 大平西地区農産加工所

6 観光行事推進事業

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) なつこい

・実施日 7月26日（土）

・場 所 大平運動公園さくら球場

・主 催 なつこい実行委員会

・共 催 栃木市

・来場者 約12,000人

(2) 光と音のページェント

・実施期間 11月28日（金）～1月12日（月） 午後5時～午後11時

・場 所 新大平下駅東口周辺、プラッツおおひら

・主 催 光と音のページェント実行委員会

・共 催 栃木市

・来場者 約18,700人

7 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

・かかしの里ぶどうの道、桜咲くパノラマの道、稜線をたどる道（延長11.9km）

(2) 歩道ハイキングコース

・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長1.4km）

8 観光施設管理事業

・大中寺の森緑地管理

- ・ 清水寺の森緑地管理
- ・ かかしの里緑地管理
- ・ かかしの里受付業務等管理
- ・ 大中寺の森トイレ維持管理
- ・ 清水寺の森トイレ維持管理
- ・ 林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・ 林道下皆川線あずまや維持管理